⑻　本業務の予定価格が1,000万円を超えた場合は、技術提案書（履行確実性の審査に係る部分に限る。）のヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。
⑼　詳細は入札説明書による。
6　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Atsushi Kondo, Director of Niigata National Highway Office, Hokuriku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism.
⑵　Classification of the services to be procurd : 42
⑶　Subject matter of the contract : Geology research of Asahi-Atsumi road (No. 8)
⑷　Time-limit to express interests by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 18 July 2014 (by bringing, mail : 3 : 00 P.M. 18 July 2014) In addition, I do not accept submissions facsimile or E-mail.
⑸　Time-limit for the submission of proposals by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 8 September 2014 (by bringing, mail : 3 : 00 P.M. 8 September 2014) In addition, I do not accept submissions facsimile or E-mail.
⑹　Contact point for tender documentation : Niigata National Highway Office, Hokuriku Regional Development Bureau Development Buresu, Ministry of Land, Infrastructure Transport and Tourism, 2―1―65, Minami Sasaguchi, Chuo-ku, Niigata-City Niigata Pref, 950―0912 Japan, TEL : 025―246―7751, FAX : 025―246―7832

公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公示（建築のためのサービスその他の技術的サービス（建設工事を除く））

次のとおり技術提案書の提出を招請します。
平成26年7月8日
東日本高速道路株式会社　新潟支社
支社長　福田　雅旨

◎調達機関番号　417　◎所在地番号　15
1　業務概要
⑴　品目分類番号　42
⑵　業務名　北陸自動車道　親不知海岸高架橋外波東地区耐震補強設計
⑶　業務箇所
自）新潟県糸魚川市大字外波
至）新潟県糸魚川市大字外波
⑷　業務内容　本業務は、北陸自動車道　朝日ＩＣ～糸魚川ＩＣ間において、親不知海岸高架橋の外波東地区の橋脚耐震補強設計、支承設計及び落橋防止構造物設計を行うものである。
⑸　調査等数量
橋梁耐震補強設計
既設橋動的解析　２連
橋梁耐震補強設計
橋脚耐震補強設計　60基
橋梁耐震補強設計
耐震補強動的解析　９連
仮設構造物設計
土留工　36箇所
仮設構造物設計
一重締切工　２箇所
支承設計　18箇所
落橋防止構造物設計　40箇所
⑹　履行期間　契約保証取得の日の翌日から600日間
⑺　成果品
㋐　報告書（Ａ４版）２部
㋑　その他監督員の指示によるもの
2　競争参加資格
⑴　「東日本高速道路株式会社契約規程実施細則（平成17年細則第16号）」第６条の規定に該当しない者であること。
⑵　東日本高速道路株式会社の「平成25・26年度調査等競争参加資格審査」において、「橋梁設計」の認定を受けていること。
⑶　会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、改めて⑵の競争参加資格の再認定を受けていること。
⑷　参加表明書の提出期間の最終日から落札者決定の日までの期間に、「東日本高速道路株式会社競争参加資格停止等事務処理要領の制定について（平成18年８月７日東高契第269号）」に基づき、当社から「地域４」において競争参加資格停止を受けている者でないこと。
⑸　企業及び配置予定管理技術者に求める業務の実績、経験、資格、手持ち業務量
イ　企業に対する要件は、下記のとおりとする。本業務に参加希望する企業は、下記に示される「同種又は類似業務」について、平成16年度以降に元請けとして引渡しを完了した業務から、１件の実績を有さなければならない。
・同種業務　道路橋における動的解析を含む橋脚の耐震補強設計
・類似業務　動的解析を含む橋脚の耐震補強設計
ロ　配置予定管理技術者に対する要件は、下記のとおりとする。
①　技術者資格　下記ａ）～ｃ）のいずれかの資格を有さなければならない。
ａ）技術士［総合技術監理部門（建設部門－鋼構造物及びコンクリート）］の資格を有し、技術士法による登録を行っている者。
ｂ）技術士［建設部門（鋼構造物及びコンクリート）］の資格を有し、技術士法による登録を行っている者。ただし、平成13年度以降の技術士試験合格者にあっては、７年以上の技術的業務の実務経験を有し、かつ業務に該当する部門に４年以上従事している者。
ｃ）ＲＣＣＭ（鋼構造物及びコンクリート）の資格を有し、ＲＣＣＭ資格制度規程による登録を行っている者。
（※１）　なお、外国資格を有する技術者（ＷＴＯ協定締約国又は日本国に対し建設市場が開放的であると認められる国又は地域の業者に所属する技術者に限る。）については、あらかじめ技術士相当又はＲＣＣＭ相当の旧建設大臣認定又は国土交通大臣認定（総合政策局建設振興課）を受けていること。また、参加表明書の提出期間の最終日までに当該認定を受けていない場合にも参加表明書を提出することができるが、この場合は、参加表明書提出時に当該認定の申請書の写しを提出するものとし、当該企業が選定を受けるためには選定通知の日までに大臣認定を受け、認定書の写しを提出しなければならない。
②　必要とされる同種又は類似業務の経験
配置予定管理技術者は、下記に示される「同種又は類似業務」について、平成16年度以降に元請けとして引渡しを完了した業務から、１件の経験を有さなければならない。
・同種業務　道路橋における動的解析を含む橋脚の耐震補強設計
・類似業務　動的解析を含む橋脚の耐震補強設計
③　手持ち業務量（手続開始公告日現在の手持ち業務量）１件の契約金額が500万円以上の管理技術者又は担当技術者として従事している手持ち業務について、次のいずれかに該当しない者であること。
ａ）契約金額の合計が４億円以上
ｂ）契約件数の合計が10件以上
なお、「低入札価格調査対象業務」がある場合は、次のいずれかに該当しない者であること。
ａ）契約金額の合計が２億円以上
ｂ）契約件数の合計が５件以上
3　技術提案書の提出者を選定するための基準
⑴　参加表明者の実績及び能力
⑵　配置予定管理技術者の経験及び能力
⑶　業務実施体制
4　技術提案書を特定するための評価基準
⑴　配置予定管理技術者の経験及び能力
⑵　配置予定照査技術者の経験及び能力
⑶　業務への取組姿勢
⑷　参考見積
5　手続等
⑴　担当部署　〒950―0917 新潟県新潟市中央区天神１－１　東日本高速道路株式会社　新潟支社　技術部調達契約課長代理　近藤　美昭　電話025―241―5116
⑵　関係書類の交付期間等
イ　交付期間　手続開始公告の日から平成26年８月６日（水）まで
ロ　交付方法　当社ホームページ（本公告の掲載箇所）からダウンロードにより入手するものとする。